

あきんど かわら版

【令和元年度スローガン】
地域への感謝を形に 仲間と共に
～己を高め、地域に報いる～

【発行・編集】
会長・長岡 利典 / 組織強化委員会

1年間の感謝を込めまして



令和元年度 会長 長岡 利典

この一年、大津商工会議所の会頭を初めとする諸先輩方、女性会、OB会、事務局の皆様、そして相棒である常務、副会長、監事、顧問、委員長、委員会メンバーに支えられて、有意義な時間を過ごすことが出来ました。心から御礼申し上げます。会長という職務を通じて、判断を求められる機会が多く、決断する大切さを改めて学んだ気が致します。令和元年度は、夏のマザレ祭りを皮切りに大津版故郷の新しい風会議、近畿ブロック大会、全国大会、卒業例会と、参加中止や開催延期を決めなければいけない機会が多々ありました。その度に、自分の甘さを再認識し、その判断で良かったのか悶々とする時間を過ごしました。判断した内容やタイミングによって、都度、会員の皆様にはご迷惑をお掛けしたと思います。ただ、こういった場面というのは会長だけに与えられたものであり、大変有り難い機会を頂戴した一年だったと感じています。

一方で、会長として会にどんな貢献が出来たのか、年度初めに、地域への感謝を形にしていこうと、先ずは自企業が発展しなければならないというテーマを掲げました。東京での展示会への参加とクラウドファンディングに新たに取り組み、メンバーの尽力があってこそですが、端緒は開けたのかなと思っています。

会長職を受ける前は、どちらかと言うとネガティブに捉えていました。時間も金も手間も取られる。しかし、一年経ってみると、やって良かったと思っています。会としての方向性を決めたり、会長でしか経験できないことがあります。青年部会員の皆様には、誰しも会長を目指して欲しいと思いますし、皆が会長になりたいという会になって欲しいものだと強く感じています。

令和元年度の運営に携わって頂いた皆様に感謝を述べて、結びとさせていただきます。一年間、本当に有難うございました。



交流活性化委員会 委員長 堀池 哲史

当委員会では3つの例会・事業を担当しました。5月の会員交流例会では「同年代」をキーワードに新入会員からベテラン会員までYEG歴に遠慮することなく交流してもらえるような工夫を試みました。テーブル対抗クイズにおいて一体感を体感できたように思います。例会後も各々グループでの独自の交流も行われたと聞き及んでいます。

9月の会員研修事業では芸術の秋に因み、「筆文字・崩し文字」の講師を招聘し、皆で体験することで各々ビジネスやプライベートで活用できるよう学びました。ありそうでなかった研修ということで、参加者からは好評であり、都合がつかず参加出来なかった方々から本当に残念でしたという声もいただきました。

12月は毎年恒例の家族感謝例会(クリスマス例会)を担当し、日頃からYEG活動にご理解とご協力を頂いています家族やパートナーに対し、中々伝え切れない感謝や労いの気持ちを伝えられるように、ゆったりと和やかな雰囲気づくりを演出しました。多数の同僚者やお子様にご参加いただき、限られた時間ではありましたが愉しんでいただけたと自負しております。またリラックスした雰囲気、屈託のない笑顔が沢山いただきましたこと担当委員会としても喜んでおりました。

上記例会・事業を通じて当委員会の使命でありました「会員の交流」につきましては、まだまだ出来ることがあったのではないかと反省する部分もありましたが、皆様ご協力のもと、何とか一年間走り抜けることが出来ました。ありがとうございました。



ビジネス発展委員会 委員長 馬場 博嗣

今年度、ビジネス発展委員会は、「展示会出展の告知活動とフォロー」、「クラウドファンディングの告知活動とプレゼン大会の企画・運営」、「京津奈21懇談会の企画・運営」を行いました。展示会出展事業については、事業説明会を行い、出展者として選定した「近江麦酒株式会社」に国内最大の東京ギフトショーに出展してもらい、出展のフォローをし、また、メンバーと見学に行きました。

京津奈の大津主催事業では、近江神宮にて正式参拝と競技かるたの体験を行いました。クラウドファンディング事業については、事業説明会、プロジェクト発案支援事業、プレゼンテーションの順序で行いました。

この一年、それぞれの事業を行うにあたり、辛く長い一年でしたが一つ一つ事業が終わるごとにすい達成感を味わうことが出来ました。特に最後の事業、クラウドファンディングプレゼン大会が思っていた以上に成功に終わりましたので大変嬉しく思いました。すべての事業がスムーズにまた、成功に終わることが出来たのは、素晴らしいメンバーに恵まれて、毎回、楽しく笑いのある委員会を行うことが出来たからだと思えます。

当初、委員長になることを躊躇いましたが本郷副会長と優秀なメンバーと出会い、素晴らしい事業を行うことが出来たのであらためて委員長を引き受けて良かったと思えました。この一年間の思い出は一生忘れません。

本郷副会長、委員会メンバー、会員の皆様、ご協力ありがとうございました。



自己研鑽委員会 委員長 山本 篤

まず初めに、大きな支えとなっていた山元副会長はじめ当委員会メンバーの皆様にご挨拶申し上げます。心強い仲間の協力あってこそ、この一年を終えることができました。

当委員会の活動としては、6月研修例会として比叡山延暦寺にて大阿闍梨様の法話や坐禅体験、11月研修事業として日本を代表するコンサルタントの石原明先生に「絶対儲かる値上げの手順」と題して講演をいただきました。

また3月例会として卒業式の準備を進めて参りましたが、コロナウィルスの感染拡大防止対策として、一旦延期させていただく運びとなりました。お世話になった卒業生の皆様を年度内にお送りすることができず残念でなりません。

最後になりますが、委員長として軸となり作り上げていく大変さ、人の繋がりは当然の事ながら関係を築き上げる事の大切さなど、多くの事を学ばせていただいた一年となりました。この経験を来年度に生かし、より良いものにできればと思っております。この機会を与えてくださった長岡会長、そしてYEGメンバーの皆様、一年間ありがとうございました。



提言推進委員会 委員長 竹内 海作

まずは本年、関わっていただいた全ての方々に感謝を申し上げます。お世話になり、助けていただき本当にありがとうございました。

さて、本年、私たち提言推進委員会は「副委員長はじめ委員会メンバー全員が委員長!!」をモットーとして委員会運営を進めてまいりました。4月の定期総会に始まり、クラウドファンディング事業の発案事業、残念ながら10月に予定していた事業においては諸事情により実行開催できませんでしたが、委員会運営や準備などでは、メンバーの皆様や長岡会長、田口副会長に助けられながら進んできたように感じます。

提言推進というテーマにおいてはなかなか伝わってないところもありますが「何かを創造し発信する」ということが重要かと感じております。

最後にこのような機会を頂いたこと、経験をさせていただいたことは私にとって「HAPPY!」でしかありません。感謝です。ぜひメンバーの皆様!委員長をやってみましょう!人生にとってプラスに働きますよ。

ありがとうございました。皆様「HAPPY!」になりますように!



組織強化委員会 委員長 岡本 真史

今年度、組織強化委員会の委員長を務めさせていただきました。

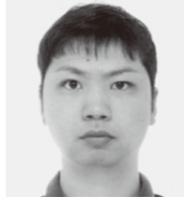
当委員会では本年度50名の新入会員を増やすという目標を持って活動して参りました。

まずは大津YEGのホームページをより魅力的なものに更新するため、写真を増やし、各委員長の思いを掲載したりしました。8月の担当例会では経営デザインシートを活用したワークショップを行いました。自社の現状を把握し、未来をデザインすることができました。オブザーバーの方々にも御参加いただき、大津の未来を築いていく企業の皆様との交流の場を作れたと思えます。

1月の担当例会では大津・女性ビジネスプランコンテストのファイナリストの皆様を御招待し、ビジネスプランについてプレゼンテーションをしていただきました。懇親会は「新年会」と位置付け、ファイナリスト、オブザーバー、今年度の新入会員全員にメンター制度を設け、全員参加型のアトラクションを行い大変盛り上がりしました。

委員長としてどこまでこのことが出来るのか不安でいっぱいでしたが、副会長、副委員長を始め、委員会メンバーの皆様のおかげで、何とかやりきることができました。これからは委員長の経験を糧に、この大津YEGの魅力をもっと伝えていき会員拡大に励みたいと思えます。そしてこの大津の益々の発展に寄与していきます。

1年間どうもありがとうございました。



まちおこし委員会 委員長 森岡 智哉

今年度、まちおこし委員会の委員長を務めさせて頂きました。委員長として不安な時もありましたが、久保副会長を始め委員会メンバー、また執行部の皆様を支えて頂き一年間委員会活動を行う事が出来ました。本当にありがとうございました。

当委員会では、8月例会の「びわ湖大津マザレ祭り」の参加企画・運営、「日本YEG近畿ブロック大会」の参加企画・運営、「日本YEG全国大会」の参加企画・運営、定期総会の開催を行いました。「びわ湖大津マザレ祭り」では2日間中一日中止、「日本YEG近畿ブロック大会」「日本YEG全国大会」中止と天災に見舞われ中止となる事が多かったのですが、その分「びわ湖大津マザレ祭り」1日と定期総会は開催出来、またお褒めの言葉を頂いた時は嬉しかったです。中止の経験も成長のきっかけになったと思えます。

委員長を務めさせて頂いた経験をまた自事業と大津YEGでも活かせる様に頑張っていきたいと思えますので、これからもよろしくお願います。一年間ありがとうございました。

令和2年度スローガン 「人生を変える研修会」



ごあいさつ

令和2年度 会長 久保 卓巳

令和2年度の大津YEGスローガンは「人生を変える研修会」です。「人生を変える研修会」とは、参加していただいた方の人生を変えるような学びのある研修事業を、年間を通して開催するという意味もありますが、大津YEG自体を「人生を変える研修の会」にしたという想いを込めたスローガンになります。

こういった考えから、本年度は年間を通して、参加者の人生を変えるような学びのある研修会を開催します。内容は人としての成長に、そして経営力の向上に直結する研修会とします。年間を通じて大津YEGに出席していただければ必ず人生を変える学びが得られ

るはず。私は大津YEGが必ず皆様にとって人生を変える出会いの場であり、学びの場になるということを確認しております。大津YEGは30年の歴史を有し、200名近くの同世代の現役会員、今まで卒業された諸先輩方と広く深く繋がる会です。そのような会が「人生を変える研修会」とならないはずがありません。

令和2年度、大津YEGは30周年という記念すべき時を迎えます。この10年に1度の記念すべき時に、皆様と協力しながら本当に入会して良かったと思える、一生の仲間と最高の学びが得られる会を共に作っていきたく思います。1年間よろしくお願いたします。

令和2年度 委員長の抱負



交流委員会 委員長 宮本 智

令和2年度、交流委員会の委員長を拝命致しました宮本 智です。

私自身、入会時はYEGに対し非常にアウェー感があったのを覚えています。しかし、多くのYEGメンバーの人柄に触れ、今では親しい友達や尊敬できる先輩も多くなり非常に楽しいYEG活動を過ごせています。

今年度に入会される方や今まであまり例会に参加されてない方々に1日でも早く大津YEGの楽しさに気付いて頂けるように交流委員会メンバー一丸となりサポートしていこうと思えます。結果、会員の出席率向上に繋がれば良いと思えます。

今までのYEGの枠にとらわれぬ交流を目指し大津YEGが最高の出会いの場となるように、浅学非才の身ではございますが、メンバー間の潤滑油として、鋭意努力してまいりますので、何卒、ご指導ご鞭撻のほど、宜しくお願い致します。

「皆様、私と一緒に楽しい1年を過ごしましょう!」
~enjoy life enjoy YEG~



特別事業委員会 委員長 伊藤 大介

令和2年度、特別事業委員会の委員長を拝命いたしました伊藤大介です。

今年度は大津YEG発足から30年目となる記念すべき年度であり、当委員会はこの30周年記念事業を主に担当させていただきます。

30年という歳月の間、大津の経済人たちが共に地域貢献という同じベクトルを向きながら育まれてきた大津YEGの文化は素晴らしい、今年度YEG歴3年目となる私も自然に馴染むことができ、新たな出会いや経験をたくさんさせて頂きました。いい出会い、いい機会は会員それぞれの人生に必ず良い刺激をもたらすと信じております。

今年度の会長スローガンである「人生を変える研修会」のキーワードの1つに挙げられているのが「出会い」です。地域を支える青年経済人として多くの出会いに感謝し、30周年記念事業を通して、現会員・OB・OG問わず参加頂ける皆様が新たな人生を変える出会いを経験頂けるような素晴らしい記念事業にしたいと思えます。どうぞ皆様ご協力の程よろしくお願申し上げます。



総務委員会 委員長 森本 亮

令和2年度総務委員会の委員長を拝命致しました森本亮です。

委員長という大役を務めさせていただく事になり大変の引き締まる思いです。久保会長の「一生の仲間と最高の学びが得られる会を共に作る」という思いを形にできるように委員会一丸となって事業の企画、運営をしていきたいと考えています。

私自身大津YEGという魅力ある会に入会して良かったと思っています。大津YEGの魅力を委員会メンバーにも伝え、大津YEGを盛り上げていきたいと考えています。

未熟者で至らぬ点も多々あるかと存じますが皆様のご支援、ご協力の程よろしくお願申し上げます。



広報委員会 委員長 山崎 秀樹

令和2年度、広報委員会の委員長を拝命いたしました、山崎秀樹です。

当委員会では会長の方針にあります、多くの人にこのYEGの良さを発信して会員拡大を図ること、この会の意味や良さを知ってもらい出席率を向上させ、会員相互の交流を深めるキッカケづくりをしよう、その力になればと思っています。

広報委員会としてオフィシャルサイトやSNSなどの媒体を通じて、YEGの今の内外に情報発信をしていきたいです。

私に委員長の大役が務まるかどうか不安ではございますが、皆さまのご助力をいただき、精一杯がんばるつもりですので、よろしくお願いたします。



研修委員会 委員長 戸井 邦明

今年度、研修委員長を拝命いたしました戸井邦明です。当委員会ではその名の通り研修事業を中心に行っていきます。

大津YEGに入会させて頂きまして約3年が経ちました。入会当初は自分が委員長をさせて頂くことになるとは思っていませんでした。このような機会を頂けて非常に嬉しく思っております。

研修につきましては、私自身大津YEGやその他のセミナー等多くの研修会に参加し、知識や技術、そして心の在り方等を学んできました。その経験を活かし、今年度は特に青年経済人である会員様の実践に役に立つ研修、心に響く研修を行っていく所存でございます。

また、委員会活動を通じて会員同士の交流、並びに相互研鑽を図っていきたくと考えております。

まだまだ若輩者で至らない点は多々あると思いますが、会員の皆様に来て良かったと思って頂ける研修を委員会一丸となって作っていきたくと思えます。どうぞよろしくお願申し上げます。



地域貢献委員会 委員長 堀井 慎介

令和2年度、地域貢献委員会の委員長を拝命しました堀井慎介です。

当委員会では過去4年間企画運営していました「びわ湖大津マザレ祭り」がリニューアルされ、本年度が第一回になります「びわ湖大津マザレ祭り」の企画や運営が主となる委員会です。いままでのように地域団体と行政と共に、伝統を次世代に継承しつつ、地域の方に貢献し、楽しい一時を過ごせる祭りを企画運営したいと思っております。

また京津奈と新年会研修と会員手帳の作成も企画運営させて頂きます。私自身の経験ではありますが、委員会活動をきっかけに当委員会だけではなく、まず参加することで新たな出会いや学びが得られるのがYEG活動の魅力の一つだと思っておりますので、楽しみながらYEG活動ができればと思います。入会して2年足らずで、まだまだ未熟な部分もありますが、皆様のご指導ご鞭撻を頂きながら精一杯努力してまいりますので、ご協力お願い致します!